

「媚びるお嬢さん」にゲデス激怒

野党団結、集中砲火浴びせる

怒号響く下院憲政委員会

【既報関連】社会保障制度改革に伴う憲法改正案（P.E.C.）を審議する下院の憲政委員会（C.C.J.）に3日、パウロ・ゲデス経済相が出席した。同経済相への質疑は、野党議員たちとの激しい口論になって中断。最後は護衛に囲まれて会場を後にしたと、3、4日付の各紙、サイトが報じた。

弱腰与党、大臣守れず

この日、最も注目を集めたのは、ゼラ・ジルセ農家、教師には虎の如くウ下議（労働者党・P.T.）冷徹なのに、特権階級に



野党からの攻撃に反撃するゲデス経済相 (Fabio Rogrigues Pozzebom / Ag.Brasil)

は媚びるお嬢さん（チュチュカ）と皮肉った事に、ゲデス経済相が激怒し、「チュチュカとはなんだ。最低限の敬意を払え」と返した光景だった。

社会保障制度改革に反対する野党勢力は、質疑の始まる2時間前から委員会の前線を押していたのに対し、本来多数派で政府方針を支持する野党所属の議員たちの段取りは悪く、質疑は開始早々から、ゲデス経済相への集中砲火と化した。大臣擁護、社会保障制度擁護の質問が出始めたのは開会から5時間が経過した後だった。

質疑終盤に会場内の熱気が高まったのを見たゲ

デス経済相は、折を見て中座。護衛に囲まれながら退出せざるを得ない状況になった。

混乱を伝え聞いたロドリゴ・マイア議長（民主党・D.E.M.）は、「質疑の場で大臣を『媚びるお嬢さん』と呼んだりするのにはあまりにも非常識だ。大臣は敬意を持って話していた」と語り、野党議員による「それで社会保障制度改革も終わった」と発言に反して、「そんな事は無い。進んでいく」とほねつけた。同議長は、「PSLと野党の議員が順番に質問させれば大臣が集中攻撃に遭わず済んだ」とも語っている。

政府案P.E.C.の中では特に、カピタリソンと呼ばれる「労働者各自が口座を持ち、そこに積み立てた金額の大小、積立期間、運用成績に応じて受給額が変動する」と

した項目への批判が強かった。現行制度（レパルチソン）は、受給条件さえ満たせば、規定の年金を受け取れるというものの、カピタリソンは、個人の責任が厳しく問われるのに対し、レパルチソンは、受給条件を満たす事だけが重視され、受給額も、少なくとも基準値（法定最低賃）は一律と、やや社会主義的だ。「チリほど厳しく自己責任を問われるような制度にはしない」と語るゲデス経済相はカピタリソンに執心で、徐々にレパルチソンと入れ替えていく事も望んでいる。

ただし、すでに与野党の間では、低所得の高齢者、身障者などへの特別責任を問われるような制度にはしない」と語るゲデス経済相はカピタリソンに執心で、徐々にレパルチソンと入れ替えていく事も望んでいる。

別恩給（B.P.C.）と、農村年金の受給条件を厳しくし、受け取り額も少なくした条文の変更、撤回は止むを得ないと発言が出ている。

翌4日のC.C.J.では、法学者による政府案の分析結果が公表された。

【クイデータも独裁もなかった】
新たな歴史教育目指す？

リカルド・ヴェレス・ロドリゲス教育相は、歴史教育で使う教科書に、「1964年に軍事クーデターは起きておらず、

その後も独裁政権は存在しなかった」と記載すると発言したが、教育現場や軍からも強い批判が出ていると、4日付フォー

リヤ紙が報じている。この発言は「ヴァロール・エコノミコ」紙の取材に応じて語ったもので、それによると、同氏は「伯国の教育の抜本的改革を行う」として、「1964年に軍事クーデターは起こらなかった」との後の

21年も独裁政権ではなく、軍による民主政治だった」と教科書に記し、新しい教育を行うとした。

こうした見解は、パウソナロ大統領や同氏の三男エドゥアルド下議なども主張する歴史観だ。だが、この発言をめぐる非難が殺到。教師たちの中には、軍政時代に軍から拷問を受けた当事者も大勢いる。また、歴史学者らも、教育相の見解は歴史的事実を曲げ、解釈と非難している。

また、軍の中核幹部や軍人関係は、ヴェレス教育相の発言は今の職に留まるためのもので、軍関係者の意向を無視したものとして怒っている。その一部は「我慢も限界」とし、パウソナロ大統領に同相更迭を求める動きを見せているという。

人権NGO 「伯国の人道危機は深刻で複雑」

伯国での感染症拡大にも言及

米国内本部を置く国際的な人権NGO（非政府団体）のヒューマン・ライツ・ウォッチ（HRW）が4日、ベネズエラ（以下、ベ国）の保健医療は崩壊状態、同国は非常に深刻な人道危機に直面している、と報告した。

HRWの原則は「調査を、知らせ、世界を変えよう」ということ。ベ国は、世界90カ国に人権侵害に関する調査員を派遣。党派性を持たず、被害者や加害者を直接調査してまとめた報告書は、客観的かつ徹底し

て、それを広範囲に報道して国際社会の注目を惹きつける事で、当事者の国や組織に圧力を加え、人権侵害を控えるよう仕向けている。

その報告によると、ベ国の人権状況は非常に深刻で複雑だ。新生児や幼児の死亡率の悪化、麻疹（はしか）やジフテリア

など、予防接種で防げる病気の蔓延、マラリアや結核などの感染症患者増加、食糧危機、栄養失調増加などだ。

麻痺のデータは汎米保健機構のものだが、17年6月以降、6200人以上の患者を確認し、報告上、食糧不足と不足した主食の食糧を確保できず、公共衛生事業の崩壊に輪をかけている。

3月28日付の国連の報告によれば、同国民の94%は貧困者（極貧者だけで60%）で、人口3169万の内370万人が栄養失調状態（5歳未満の子供の22%は慢性）

HRWは国連に、同国への人道支援を優先するよう要請。ベ国にも、医療衛生や食糧供給に関する

詳細な情報へのアクセスを認めよう求めた。

コロンビアや伯国などは、同国への人道支援物資（食糧、薬、個人衛生用品など）を集積しているが、マドゥロ氏が国境を封鎖したため、持ち込めずにいる。

ただ、マドゥロ氏は3月29日に国際赤十字に支援物資配送許可を与えた。また、マドゥロ氏が政権支持を表明しているロシアや中国も支援物資を搬入しているが、広域停電頻発で水道も機能し

ないなど、日常生活での困難は拡大している。

HRWは、伯国ロライマ州での麻疹患者急増にも言及。今年2月までに確認された同州での麻疹患者の61%は伯国人だという。また、18年に同州にいた伯国人の間で発生したエイズ患者は56人で、それまでの3倍以上となった。伯国人は体力や免疫能力が低く、生存率は伯人患者のそれを大幅に下回るとい

ボウソナロ 議会での政党連立に動く

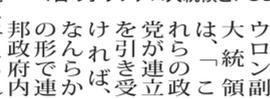
大統領就任後に法案通らず

ボウソナロ大統領が連邦議会での政党連立に向けて動きはじめていて、4日付エスタード紙が報じている。

ボウソナロ大統領は当初、連邦議会に置ける政党連立を「古い政治」として好まず、やろうとしないとした。同大統領は「福音派」「農業派」「統一派」など、党派を超えたグループを味方につけて議会内の票を取りまとめようとしていた。

だが、大統領就任から間もなく100日この時期に、まだ連邦政府側の法案が何ひとつ承認されず、社会保障制度改革を通そうにも下院での協力体制が全く見えない状況で、背に腹は代えられない。1990年代以降の大統領は、政党連立によって、議会の50%以上の支持を得るのが普通であ

り、議会での支持率が一番低かったコロール氏でさえ、31%の支持があった。こうしたことから、ボウソナロ氏は4日から政党の代表と面会をはじめている。対象となるのは民主党（DEM）、民主社会党（PSDB）、民主運動（MDB）、進歩党（PP）、社会民主党（PSD）、ブラジル共和党（PRB）、共和党



4日のボウソナロ大統領とPSDの会談 (Marcos Corrêa/PR)

に、オニキス・ロレンゾ二官房長官が立って話した。オニキス・ロレンゾ二官房長官をはじめボウソナロ大統領は、「一党の極端な連立を引き受け、ボウソナロ大統領は4日、オニキス官房長官と

だが、前途は多難だ。ロドリゴ・マイア下院議長（DEM）はボウソナロ氏と対立状態にあり、この連立のために自分から動くという考えは、オニキス・ロレンゾ二官房長官をはじめボウソナロ大統領に3人の関係を抱えるが、同党党首のACM ネット氏はボウソナロ大統領との連立にかなり消極的だと語られている。

ボウソナロ大統領は4日、オニキス官房長官と共に、PSDBとPSDの代表と会談を行った。その結果、両党からの協力保障制度改革への協力を取り付けることができた。だが、政党連立そのものは、「中立」という

に補充との報道に「話がある」とも思われ、この3カ月間で、少なくとも1052人が辞めたことだ。医師の足りない地域が心配だ。

先月13日に起きた大聖市園スザノ市の公立校での無差別テロ事件の現場となった州立ラウール・ブラジル校では、授業再開から2週間経った現在も、「生徒が集まらな

い」とか、「教師が来ない」といった状態の授業が目立ち、おおよそ「通常どおりに戻った」とは言えない状況が続いているという。生徒の親たちからはこれに対し、学校側の心のケアや警備が甘い」と不満が漏れているという。長い目で正常化を見守りたいところだ。

サッカーのリベルタ

ドリース杯のグループリーグは、3日の試合が終わった段階で、インテル、クルゼイロ、フラメンゴ、コロンビア、アトレチコ・パラナエンセ、パルメイラスの5チームがグループリーグ3節を消化し、決勝トーナメントに進出圏内の2位以内に入っている。この調子で伯国勢に勝ち残ってほしいところ。

強盗の1人は、逃走中に農園に逃げ込み、一家を人質にとったが、警察に射殺された。怪我人は出なかった。

警察はライフル10丁、ピストル4丁、リボルバー1丁、ショットガン2丁、防弾チョッキと8個の爆発物と発火装置を押収した。

ジョアン・ドリア聖州知事は事件後、警察を賞賛し、「警察は犯罪に正しく対応し、10人以上を墓場送りした」とのコメントを出した。

警察は9カ月前から犯罪集団の動きを監視しており、4日に襲撃したため、前情報も得ていたため、警戒体制を強化したため、迎撃撃ち、被害を最小限に食い止めた。

PSLだけでは政界動かず

ボウソナロ大統領は、PSLだけでは政界動かず、

ボウソナロ大統領は、PSLだけでは政界動かず、

ボウソナロ大統領は、PSLだけでは政界動かず、

ボウソナロ大統領は、PSLだけでは政界動かず、

ボウソナロ大統領は、PSLだけでは政界動かず、

ボウソナロ大統領は、PSLだけでは政界動かず、

ボウソナロ大統領は、PSLだけでは政界動かず、

ボウソナロ大統領は、PSLだけでは政界動かず、

ニッケイ新聞 (11) 3340-6060

【営業時間】
月曜～金曜日：祝日を除く 午前9時～午後4時
01510-000 - Rua da Glória, 332
Liberdade - São Paulo - SP

購読：nikkeyshimbun@yahoo.com.br
広告：anuncio@nikkeyshimbun.jp

ニッケイ新聞 ニックイ新聞ウェブサイトでも！

東京社会、ブラジル社会、世界情勢etc

サイトと見られないブラジル情報も！

最新ニュースをお届け！ →有料サイトへご登録を（一部無料）

www.nikkeyshimbun.jp

PERFUMARIA TAKEO

化粧品専門

たけお店

二九四一九三三

外国為替市況
中銀サイトより
4月4日午後5時現在
米ドル相場
売 3.8575 R\$
買 3.8567 R\$
円相場
0.0346 R\$
売 0.0346 R\$
買

聖なる薬木 **モリンガ** Erva de Santo Moringa

Bala de Prata 印のモリンガは
熱帯植物にふさわしい適地適作の灼熱のアマゾン産
天啓の有効成分に満ちたモリンガの茶葉を一年中供給可能

ニッケイ新聞編集部にて販売中！

葉粉 1袋 70g R\$ 30,00
粉 1袋 50g

訪日、帰国のお土産にも最適！
日本語での服用説明書添付

問い合わせ：(11) 3340-6060

お土産にもどうぞ！ **日本製 麺類販売中**

■販売所■
ニッケイ新聞編集 TEL:(11) 3340-6060
R. da Glória, 332 - Mesanino - Liberdade - São Paulo

【熊本五木庵】
・チャンポン（乾燥具材入りスープ付）
・くまもんの熊本ラーメン
・博多辛子高菜とんこつラーメン
・うどん、焼きそば（各3食入り）

【福島喜多方五十嵐製麺】
・喜多方こってり醤油味
・博多とんこつ味
・札幌みそ味
・東京醤油味



EXPOSIÇÃO

OSCAR NIEMEYER (1907-2012) TERRITÓRIOS DA CRIAÇÃO

Curadoria: Marcus Lontra e Max Perlingeiro
Onde: Instituto Tomie Ohtake (Rua Coropés 88, Pinheiros)
Abertura 02/04
Horário: 20h
Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieohtake.org.br

TASWIR – A FOTOGRAFIA ÁRABE CONTEMPORÂNEA

Onde: Instituto Tomie Ohtake (Rua Coropés 88, Pinheiros)
De 29/03 A 28/04
Horário: 3ª a domingo das 11h às 20h
Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieohtake.org.br

EXPOSIÇÃO ITINERANTE “O PODER DO SHOJO MANGA” - RIO DE JANEIRO/RJ

Artistas: Fumi Yoshinaga, Moto Hagio, Masako Watanabe, Machiko Satonaka, Reiko Okano, Hideko Mizuno, Suzue Miuchi, Leiji Matsumoto, Miyako Maki, Fusako Kuramochi, Ichiko Ima e Akimi Yoshida.
Onde: Centro Cultural da UERJ (Rua São Francisco Xavier 524, Maracanã, Rio de Janeiro/RJ)
Visitação: 15/03 a 11/04
Horário: 2ªs a 6ªs das 10h às 19h
Ingresso: Entrada Gratuita

TOMIE OHTAKE BRASA RUBOR

Curadoria: Paulo Miyada
Onde: Instituto Tomie Ohtake (Rua Coropés 88, Pinheiros)
Início 07/03
Horário: 3ª a domingo das 11h às 20h
Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieohtake.org.br

EXPOSIÇÃO “RUY OHTAKE: O DESIGN DA FORMA”

Curadoria: Fábio Magalhães, Marili Brandão e Priscyla Gomes.
Onde: Instituto Tomie Ohtake (Rua Coropés 88, Pinheiros)
De 26/02 a 14/04
Horário: 3ª a domingo das 11h às 20h
Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieohtake.org.br

ARCHITECTURE FOR DOGS: ARQUITETURA PARA CÃES

Onde: Japan House (Av Paulista 52, Bela Vista)
De 19/01 a 07/04
Horário: 3ª a Sábado das 10h às 20h e domingos e feriados das 10h às 18h
Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/3090-8900 www.japanhouse.jp/saopaulo – Proibida a entrada de animais de estimação.
VISITAS GUIADAS
Dias: Quartas e Sextas
Horários: 11h, 13h, 15h e 17h30

PAVILHÃO JAPONÊS – PARQUE DO IBIRAPUERA

Onde: Pavilhão Japonês (Parque do Ibirapuera – portão 10 - próx. ao Planetário e ao Museu Afro Brasil)
Visitação: quarta-feira, sábado, domingo e feriados
Horário: das 10h às 12h e das 13h às 17h

CASARÃO DO CHÁ – MOGI DAS CRUZES/SP

Onde: Casarão do Chá (Estrada Do Chá cx 05, acesso pela Estrada do Nagao, km 3, Cocuera, Mogi das Cruzes/SP)
Visitação: Todos os domingos das 9h às 17h
Durante a semana visitas monitoradas: Escolas – visitação gratuita; Grupos Turísticos – R\$100,00 até 30 pessoas. Agendamentos 11/4792-2164
Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/4792-2164 e www.casaraodocha.org.br

EVENTO

KARAOKE-DANCE DO NIKKEY CULTURAL

Onde: NIKKEY CULTURAL II (Rua BARAO DE IGUAPE 135 2 ANDAR)
TODAS AS QUINTAS E SÁBADOS
Horário: 8h às 16h (Serve Almoço)
Informações: 11/99857-3845 com Iritsu
De TERÇAS E SÁBADOS
Aulas de Tango com o Prof Hudson Falasca (Curso de Férias)
Informações: 11/94851-3627

AKIMATSURI 2019 – 34º FESTIVAL DE OUTONO MOGI DAS CRUZES/SP

Onde: Centro Esportivo Bunkyo (Av. Japão 5919, Porteira Preta, Mogi das Cruzes/SP)
Dias 06,07,13 e 14/04
Horário: sábados 10h às 22h e domingos 10h às 21h
Informações: 11/4791-2022 e www.akimatsuri.com.br

53º HANAMATSURI – FESTA DAS FLORES

Onde: Praça da Liberdade - SP
Dia 06/04
Horário: 10h

BAILE ÉRIKA KAWAHASHI

Música ao vivo com Érika Kawahashi e o Vocalista Issamu. Personal Dancers da Academia “Dançando na Lua”.
Onde: Associação Miyagui (Rua Fagundes 152, Metro São Joaquim)
Dia 06/04/2019
Horário: 17h30 às 22h (das 17h30 às 18h – karaokê por meia hora)
Informações: 11/2578-3829 e 11/99827-9925 e erika.kawahashi@yahoo.com.br

KARAOKÊ-DANCE NIKKEY CULTURAL

Pioneiro nessa atividade cujo objetivo é de proporcionar um ambiente familiar onde os frequentadores cantam suas músicas preferidas e dançam ritmos como o chá chá chá, rumba, forró, samba e country.
Onde: Assoc. Cultural Tokushima Kenjin do Brasil

(Av Dr Antonio Maria Laert 275, 100m do Metro Tucuruvi)
Dia 07/04
Horário: 8h às 18h e das 18h às 22h Bailes com música ao vivo.
Informações: 11/99857-3845 com Iritsu

13º FESTIVAL DE TAIKO TENRYUU WADAIKO

Onde: Assoc Cult e Desportiva Nikkey de São Miguel Paulista (Ao Lado da Praça São João de Cortes 08, São Miguel)
Dia 07/04
Horário: 10h às 17h
Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/2584-5027

5º FESTIVAL DELÍCIAS DA KIBÔ-NO-ÎÊ

Onde: Espaço Hakka (R. São Joaquim 460, Liberdade)
Dia 07/04
Horário: 11h30 às 17h
Informações: 11/5049-2695 e contato@kibonoie.org.br

AÇÃO ENTRE AMIGOS AOKB-CCOB

Onde: Associação Okinawa (R. Tomás de Lima 72, Liberdade)
Dia 07/04
Horário: 10h às 19h
Informações: 11/3106-8823

3º NIPO FESTIVAL DE BRASILIA 2019

Onde: Clube Nipo (Setor de Clubes Sul – Ao lado do restaurante Rubaiyat)
Dias 12,13 e 14/04
Horário: Sexta-feira (12): das 18h às 00h, Sábado (13): das 12h às 00h, e Domingo (14): 12h às 20h30
Ingresso: R\$20,00 inteira e R\$10,00 meia
Ingressos e informações: nipofestival.com.br

11ª NOITE DO HAVAI

Onde: Espaço Multiuso do Bunkyo (Rua São Joaquim 381, Liberdade)
Dia 13/04
Horário: 18h às 23h
Ingresso: R\$45,00 na porta e R\$40,00 antecipado
Estacionamento (terceirizado): Rua Galvão Bueno, 540
Informações: 11/3208-1755 - Secretaria do Bunkyo e 11/99904-2237 - Beth Promoter

FESTIVAL GUIA DOS QUADRINHOS 2019 – 10 ANOS

Onde: Espaço Hakka Plaza – Salão Diamante (Rua São Joaquim 460, Metro São Joaquim)
Dias 13 e 14/04
Horário: 10h
Ingresso: www.fgdq.com.br/ingressos

UDON MATSURI – BAZAR OSAKA NANIWA-KAI

Onde: Osaka Naniwa Kai (R. Domingos de Moraes 1581, Vila Mariana)
Dia 14/04
Horário: 10h às 16h
Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/5549-7226

ABERTURA DE FORNADA DE CERÂMICA NOBORIGAMA EM CUNHA/SP

Onde: Rua Paulo Jarbas da Silva 150, Estância Climática de Cunha/SP
Dia 20/04/2019
– Sábado de Carnaval
Horário: Abertura das Câmaras 10, 12, 14 e 16h
Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 12/3111-1530
PRÓXIMAS ABERTURAS: 29/06/2019

MIYAMA HIROSHI CONCERT IN BRAZIL

Participações Especiais: Matsumae Hiroko e Nakamura Hitomi
Onde: Bunkyo (Rua São Joaquim 381, Liberdade)
Dia 16/06
Horário: 11h (1ª sessão+cerimônia) e 15h (2ª sessão)
Informações: 11/3207-6626 e 11/3266-2087

CURSO

CURSO DE CERÂMICA

Com: Makoto Fukuzawa
Onde: Rua Fidalga 960, Vila Madalena
Início das Aulas: 08/04
Dias: Segunda: 14h às 17h; Terça: 18h30 às 21h30; e Sábado: 9h às 16h
Informações: makotofor-maefogo@gmail.com

16ª OFICINA DE COMIDA JAPONESA CASEIRA – CHAWAN MUSHI

Onde: Rua 1º de Janeiro 53, Vila Clementino (ao lado do metrô Santa Cruz)
Dia 07/04
Horário: 8h às 13h
Valor: R\$330,00 (inclui apostila, ingredientes, utensílios, um brinde especial e almoço de confraternização)
Inscrições: curso@kaminaricomunicacao.com.br
WhatsApp: 11/97130-3335

CURSO DE CULTURA E ETIQUETA SOCIAL JAPONESA

Professora: LUMI TOYODA
Onde: KENREN (Rua São Joaquim 381, 5º andar, Liberdade)
Dias 06 e 13/04
Horário: 14h às 18h
Valor: R\$420,00 (público em geral) e R\$210,00 (Kenren)
Inscrições: bit.ly/etiquetacomlumi
Informações: etiquetajaponesa@gmail.com

ESCOLA ENTRÓPICA DO INSTITUTO TOMIE OHTAKE LUCAS BAMBOZZI E FERNANDO VELÁZQUEZ

Exercícios de reflexão e criação a partir de seus interesses e projetos pessoais.
Onde: Instituto Tomie Ohtake (Rua Coropés 88, Pinheiros)
Duração: 4 encontros
Período: 1, 8, 15 e 22/04
Horário: segundas-feiras, das 19h às 23h

Vagas: 20
Valor: R\$ 620,00 (Gratuito para os alunos matriculados nos Grupos de Estudo)
Público: artistas e interessados em artes visuais
Informações e Inscrições: 11/2245-1900 ou www.institutotomieohtake.org.br

CURSOS DA NIKKEY CULTURAL

Onde: R. Tomas Gonzaga 95, 4andar, Liberdade
Cursos: Karaokê, Idiomas (japones, inglês e espanhol), teclado, informatica para a 3ª idade e dança de salão.
E agora Curso de Tênis de Mesa.
Informações: 11/99857-3845 Iritsu

LABORATÓRIO COM RUY OHTAKE – OUTRAS POSSIBILIDADES DA MADEIRA NO DESIGN

Onde: Instituto Tomie Ohtake (R. Coropés 88, Pinheiros)
Dias 06/04
Público: Estudantes universitários de cursos de Design
Vagas: 15
Inscrições por email: participacao@institutotomieohtake.org.br (até dia 01/03/2019)
Lista de selecionados será divulgada a partir de 15/03
Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieohtake.org.br

PALESTRA

PALESTRA GRATUITAS DO CIATE ABRIL/2019

*4/04 – Quinta-feira – 14h às 16h
“O Trabalho no Japão do Decasségui”
Palestrante: Marcio Tamawoki - Psicólogo
09/04 – Terça-feira – 14h às 16h
“Aspectos Tributários: Obrigações à receita Federal; Antes do Embarque ao Japão e no Retorno ao Brasil”
Palestrante: Shinji Nakaoka – Diretor da Daiwa Service
*11/04 – Quinta-feira – 14h às 16h
“Hierarquia na Sociedade e nas Empresas Japonesas”
Palestrante: José Vanzelli – Professor de japonês no CIATE
Onde: Ciate (Rua São Joaquim 381, 1andar, sala 12)
Informações: 11/3207-9014

PALESTRA: CULTURA JAPONESA – OS VALORES ESSENCIAIS

Onde: Associação Cultural Mie (Av. Lins de Vasconcelos 3352, Vila Mariana)
Dia 21/04 (domingo)
Horário: 9h às 12h30
Ingresso: Entrada Gratuita (Colabore doando produtos de higiene pessoal como shampoo, condicionador, loção para o corpo, creme dental, entre outros. Os produtos serão doados ao Kibo-No-ÎÊ)
Informações: www.abrademi.com/index.php/cultura-japonesa-os-valores-essenciais-entrada-franca ou www.kibonoie.org.br

週末おでかけ情報

Divulgação de eventos com Cristiane Kisihara
E-mail: cris_kisihara@hotmail.com
TEL: 11/3340-6060

衰え自覚し、運転見直そう

自己中心の判断は禁物 運転するシニアに助言

【共同】近年、高齢者の重大な事故がしばしば報じられ、シニアの運転への不安感が社会に強まっている。だが一律に「高齢者は危険だから免許返納を」と扱う風潮には懐疑の声もある。運転するシニアはどうすればよいのか。

NPPO法人「高齢者安全運転支援研究会」理事長の岩越和紀さん（72）も疑問を投げ掛ける。一人、「高齢者でも人によって状態は違う。年齢だけで返納すべきとは言えない」。その上で、高齢者に自覚的な取り組みを促す。「自らの衰えや癖を自覚し、運転の仕方を見直すことが大事です」。

このほど出版した「運転を安全に保つて」は、シニアの本音と新・対策は、そんな観点でのアドバイス。本誌「ブレーキとアクセルのペダルの踏み間違いや右左折時の不注意、逆走など、重大事故につながるおそれのない「ヤリ事案」の背景を分析し、防止法を助言する。老化すれば脳や体の働

きは落ちる。重要なのは「自分の判断や動きが鈍くなっているのを認識し、衰えに合う運転をすることです」と岩越さん。例えば、駐車場でブレーキペダルの位置を常に意識し、一操作ごとに止まる。右左折時はいったん停止し、焦らず安全を確認してから曲がる。道路左側の標識が裏向きだったら、逆走の恐れを覚えて安全な場所まで停車する。自己中心的な判断は禁物だ。

岩越さんは、認知能力や運転能力に問題がない高齢者を前提に「運転は歩行者や自転車、他車とのコミュニケーション能力が必要。続けることは、認知機能低下の予防にもなります」と運転の

非正規滞在者の医療相談 保険未加入、受診できず

保険未加入、受診できず

【共同】在留資格のない非正規滞在の外国人向けに、医師などによる無料の医療相談会が続いている。収入がなく健康保険にも加入していないため、病気になる場合も治療を受けられない状態が多く、担当者は「体の状態を知ってもらい、安心につなげてい」と話している。

「受付はこちらです。1月下旬、埼玉県川口市内の病院で開かれた相談会。クルド人やベトナム人など15カ国の約70人が、通訳ボランティアに付き添われて採血や診察を受けていた。主催するNPPO法人「北関東医療相談会」によると、訪れるのは在留資格を失って入国管理局に収容後、体調不良を理由に一時の身柄を解放された仮放免者が多い。大半は難民申請中で、健康保険に入らず就労は禁止されている。子どもも幼かったり、迫害された恐れがあったりして母国に帰れない人もいる。この日医療相談を受けたクルド人女性（30）もその一人だ。トルコ政府の迫害から逃れるため2005年に来日。クルド人が多く住む川口市で暮らし、生活は苦しいが、政治情勢が改善しない限り国には戻れない」と話す。夫（37）は「普段病院に行けないので、相談会があると安心できる」と笑顔を見せる。

同会は茨城県取手市や宇都宮市などで年に5回程度相談会を実施。病気が見つかった場合は、無料や低額で受診できる病院につなぐなど支援する。

主返納をどのタイミングで決めるか、家族と謙虚に話し合ってみてほしい」と岩越さんは言う。他人の評価を聞こう

【共同】高齢者が、運転能力の衰えに自ら気付くのはなかなか難しい。同乗者に「運転が怖くなった」と言われたり、運転トラブルが増えたりしたら、他人の評価を聞く機会を積極的に取りたい。

例えば日本自動車連盟（JAF）が各地で開催しているシニアドライバースクールなどに参加するの、一つの手段だ。あるのは、気の置けない知人と互いに運転を評価したりしてほしい。運転時の認知力に問題がないかも、確認しておきたい。NPPO法人「高齢者安全運転支援研究会」のホームページ（http://sdss.d.jp）では「運転時

腕が鈍るので、用事がなくても1日に1回は必ず運転しています」と語る。同教習所社長の沢田裕江さん（48）は「脳を鍛えることが、安全運転への意識付けにもなれば」と思っています。ただ、高齢者に難しいのは自分が運転できる限界の見極めだ。「危険を察知し、瞬時にブレーキをかける能力に衰えがないかがポイントです。自

加害の親7割、虐待の経験 自身の子どもの時代に被害

自身の子どもの時代に被害

【共同】子どもを虐待したとして有罪判決を受けた25人の親や同居の大人25人のうち、72%に当たる18人が自身の子どもの時代に虐待を受けたことが30日、理化学研究所の調査で分かった。本人が精神的問題を抱えるケースや、子どもに健康や発達の問題があり、子育てが難しい環境に置かれていた例も目立った。

調査チームは、子どもへの適切な接し方が分かっていなかったり、過大なストレスがあったりしたために虐待につながった可能性があるとみている。子どもの虐待事件の加害者を数千人規模で調査するのは異例という。こうした経験や環境が虐待に直結するわけはないが、理研のチームリーダーで精神科医の黒田公美さんは「防止のために問題を抱えた親たちの背

景を理解し、有効な支援策を検討する必要がある」と訴えている。チームは2016年から調査を開始。子どもが死亡するなどした虐待事件に関わったとして実名報道された調査対象者72人を対象に、そのような経験をした人の割合は、親の不在を含めて18%（13人）だった。

市は「営利目的での利用はやめてほしい」と訴えている。市によると、出品されるのは「広報ひろさき」の2019年4月1日号で、価格は数百円から2千円。観光施設や一般家庭向けに無料配布しているが、4月1日号は3月28日29日に配布されたばかりだった。

市広報広報課は「広報誌は市民に無料で情報提供するためのもの」と説明。個別に郵送してほしいが、市のホームページからダウンロードできるとしている。



「桜ミク」を表紙にした青森県弘前市の広報誌（共同）

「たらいを洗って、そばにおいて」「タオルをもつてきて」こうやって、正輝を助手に1934年10月30日の夜、房子は長男を産んだ。

正輝は「男だ」と叫んで、子どもをとりあげると、妻がいつかおいたとおり母体と子どもの体をつないでいる臍帯を消毒しておいたハサミで体から2本指ぐらいのところを切った。新生児を素早く布でぬぐい、妻のいうとおり足首をつかまえ、背をたいて産声を上げさせた。そのあと、こんどはゆっくりきれいに拭いて、ベッドの汚れていないところにと置き、分けておいた清潔な布を体につけた。こんどは妻をきれいに洗った。すべて彼女の指示に従った。

血液や羊水、排出された胎盤などをまとめて、用意しておいたタライに捨てた。湯にひたした柔らかい布をしぼって体を清め、細心の注意を払って、彼女をベッドの汚れていない方に移した。これらいつさいを正輝は、まったく冷静に自信をもってやりとげたのだ。そして、ようやく房子は子どもを腕に抱えることができた。

はじめての出産は、結婚後3年も過ぎてからだったが、ことはすべて順調にはこぼれた。どの日本人家庭でも望まれる男子の出生だった。これ（正しいという意味）そして、幸（幸せという意味）を加え正幸マサキと命名した。日本人、そして沖繩人の長男、嫡子としてふさわしい名前だった。

結婚したとき、披露宴はなかった。しかし長男の誕生はちがう。内輪のごくひかえめな祝いでもやるべきだと考えた。正輝は妻の産後の回復や赤子がぐわわつた生活になるのを待って、みんなに知らせようと考えていた。彼女は母乳を時間どおりに与えていたからだ。結婚したときから飼っていた豚を殺そうと思った。豚はみごとに肥えていて、祝いの食べ物としてふさわしい。妻は「あなたは、豚を殺すことなんてできるの？」と訊ねた。

正輝は友だちが豚を殺すのを手伝ったことがあるので、どうやるかは、知っているが、だれかに手伝ってもらわなければならないのだ。房子も沖繩で飼っていた豚を殺したことはあるが、今回は夫に任せることにした。彼女には肉をさばく仕事がある。一日がかりだ。豚は屠殺されたあと、切り分けられ、煮られるか、塩漬けにされなければならない。豚を屠殺するのは特別な日だった。屠殺を手伝うこと自体は別にたいしたことはないが、大きな豚は肉を長い間貯蔵できず、できるだけ早く消費するために何軒かの家と分けあわなければならない。経験のある男なら2人でできる。正輝を手伝ったのは盛一だった。

よく晴れた日曜日を選んで、朝はやくから作業がはじまった。必要なチオンの手を借りようと考えていた。チオンは力ボクロだ。本来力ボクロは白人とインジオの混血を指すが、土着人のことをこうよぶ場合が多かった。

ニッケイ新聞大人気シリーズ！最新刊発売開始！！ 日本文化第9巻特別号

眞子さま写真集

あの感動が蘇る！

リオ、ロンドリーナ、マリンガー、サンパウロ、マリリア、プロミソン、平野植民地、アラサツバ、マナウス、ベレン、トマスーの写真を全て収録

子孫につたえよう

心を込めて花を供えられ、手を合わされた眞子さまのお姿を。

特別価格 R\$60

日本語(ルビ付き)とポルトガル語併記

ご注文/お問い合わせ 詳しくはニッケイ新聞編集部まで。郵便のご注文は太陽堂、フォノマジ、高野書店でどうぞ。

ニッケイ新聞社 ☎11-3340-6060 | 太陽堂 ☎11-3208-6588 | フォノマジ竹内書店 ☎11-3104-3399 | 高野書店 ☎11-3209-3313

A VERDADE SOBRE A GUERRA DO PACÍFICO

太平洋戦争の真実をポルトガル語で

- ・ 真珠湾攻撃以前に為された対日軍事行動
- ・ 開戦前に承認されていた日本の市民への爆撃計画
- ・ 日本への経済封鎖という戦争行為
- ・ アメリカ自身すら認める東京裁判の不当性
- ・ 世界で初めて人種差別撤廃を求めた日本
- ・ 現代日本の悲劇を生んだ二大要素
- ・ 迫害された日本人移民 など

ニッケイ新聞編集部・日系書店で販売中！

- ・ 太陽堂 (11) -3208-6588
- ・ 高野書店 (11) -3209-3313
- ・ フォノマジ竹内書店 (11) -3104-3399

R\$50

カタギリ下議

「麻生副総理から前向きな返答」

四世ビザ要件緩和が進展か?!

日系若手政治家のキム・カタギリ連邦下議(PFL)は、日本国外務省が実施する「中南米対日理解促進交流事業・ジュネクス」を通じて、3月8日19日にかけて初訪日した。政府機関や企業、在日伯人社会を視察するなど見識を広げた。...



埼玉県内のTS学園を訪問したカタギリ連邦下議ら

日本語能力、年齢制限、家族帯同不可といったビザ取得を阻む厳しい要件の緩和が期待できると、その他、伯政府からの要望として生肉・果実の対日輸出や、高齢化したデカセギ労働者の法的権利に関する啓蒙活動などが議題に上がった。...

金子謙一さん個展、5月末まで

移住59年間の歩みを展示

画家の金子謙一さん(84、神奈川県)が移住59年間に描いた作品の展示会「VEREDA S(小道)」を今月4日から5月30日まで、聖市セントロにある郵便局文化センター(Av. Sao Joao, s/n. Vale do Anhangabaú)で開催している。...



59年間の金子さんの作品を飾った展示会

山本和憲、新里善和2氏に栄誉

クリチバで外務大臣表彰伝達式

在クリチバ日本国総領事館(木村元総領事)は3月30日夜7時、総領事公邸で外務大臣表彰伝達式を行った。サンタカタリーナ州のラーモス伯文化協会顧問の山本和憲さんと、サンタカタリーナ日系協会連盟元会長の新里善和さん、その親戚や友人10人ずつに閉まつた。...



山本和憲さんとその家族、友人ら



新里善和さんとその家族、友人ら

山本さんの功績は、ラーモス移住地で日本式経営による農家の連携構築、和製栽培のノウハウを根付かせるのは大変だったはず。奥さんの忍耐...

新里さん本人は「私は父(二世)が88歳で死ななかつたら、日本文化を継いでいくのが私の使命だ」と語り、来場を呼びかけた。...

新里さん本人は「私は父(二世)が88歳で死ななかつたら、日本文化を継いでいくのが私の使命だ」と語り、来場を呼びかけた。...

新里さん本人は「私は父(二世)が88歳で死ななかつたら、日本文化を継いでいくのが私の使命だ」と語り、来場を呼びかけた。...

新里さん本人は「私は父(二世)が88歳で死ななかつたら、日本文化を継いでいくのが私の使命だ」と語り、来場を呼びかけた。...

新里さん本人は「私は父(二世)が88歳で死ななかつたら、日本文化を継いでいくのが私の使命だ」と語り、来場を呼びかけた。...

「教育内容についても、日本では語学と数学が重視されている。当地では、多くの科目を少しづつ勉強させようとしている」と指摘した。...

金子謙一さんによると「来場した人が自由に感じてもらいたい」と語り、渡伯前に描いた絵をはじめ、色鮮やかな作品からプレセントや、会場で合唱などのパフォーマンスも予定している。...

金子さんは「作品を見た時に、出ている感想は、自分の経験に基づいたもので、表現は多彩だ。金さんには「作品を見た時に、出ている感想は、自分の経験に基づいたもので、表現は多彩だ。...

金子さんは「作品を見た時に、出ている感想は、自分の経験に基づいたもので、表現は多彩だ。金さんには「作品を見た時に、出ている感想は、自分の経験に基づいたもので、表現は多彩だ。...

金子さんは「作品を見た時に、出ている感想は、自分の経験に基づいたもので、表現は多彩だ。金さんには「作品を見た時に、出ている感想は、自分の経験に基づいたもので、表現は多彩だ。...

日本人移住120年祝う 南米ペルー たことに敬意を表する」とあいさつした。...

日本人移住120年祝う 南米ペルー たことに敬意を表する」とあいさつした。...

日本人移住120年祝う 南米ペルー たことに敬意を表する」とあいさつした。...

新里さん本人は「私は父(二世)が88歳で死ななかつたら、日本文化を継いでいくのが私の使命だ」と語り、来場を呼びかけた。...

新里さん本人は「私は父(二世)が88歳で死ななかつたら、日本文化を継いでいくのが私の使命だ」と語り、来場を呼びかけた。...

Restaurant advertisement for 'Restoran BAN' featuring various dishes like sushi, bowls, and set meals. Contact info: Rua Thomaz Gonzaga, 18 e 20, Liberdade - São Paulo - SP.

Advertisement for Nikkei Shimbun newspaper, including subscription information and contact details.

Advertisement for 'ALUGA-SE 貸事務所' (rent office space) located at Edifício Cond. Diário Nippak, sala 71.

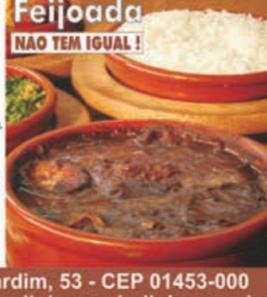
Advertisement for 'Dinho's' restaurant, featuring Japanese cuisine and a classic grelhado (grilled meat) menu.

Advertisement for 'SCANDALIO lounge' featuring a dance hall, restaurant, and party venue.

Shimbun - Gourmet

Culinária Brasileira

bolinha
 A CASA DA FEIJOADA
 73 ANOS DE QUALIDADE E TRADIÇÃO.
 絶品のフェイジョアードが毎日昼と夜(年中無休)
 Fone: 3061-2010
 Av. Cidade Jardim, 53 - CEP 01453-000
 São Paulo - Brasil / www.bolinha.com.br



Sanduíches

MANÉ
 É do Mané! O sanduíche que satisfaz
 R. Cantareira, 306 (E-14)
 Mercado Municipal Paulistano - SP - 3228-2141



Culinária Mineira

Graca Mineira
 DELIVERY
 Almoço e jantar
 peça também pelo site gracamineira.com.br
 Leitão à Pururuca
 126,90 p/ 2/3 pessoas
 Machado Bitencourt, 75 Sta. Cruz 5579-9686



Culinária Capixaba

As Moquecas acompanham arroz, pirão e farofa de banana da terra

Moqueca de Lagosta (200g) com Camarão Rosa (200g)	149,00	p/ 2 pessoas
Moqueca de Badejo (400g) com Camarão Rosa (200g)	193,50	p/ 2 pessoas
Moqueca de Camarão Rosa (400g)	129,00	p/ 2 pessoas

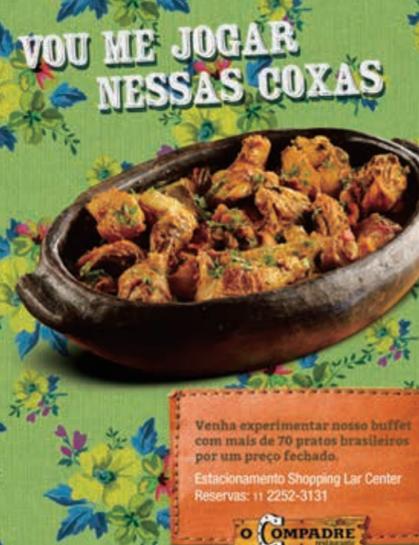
Alameda dos Jurupys, 813
BADEJO
 5055.0238 - Moema



Culinária Brasileira

VOU ME JOGAR NESSAS COXAS

Venha experimentar nosso buffet com mais de 70 pratos brasileiros por um preço fechado.
 Estacionamento Shopping Lar Center
 Reservas: 11 2252-3131



「和牛カルパッチョはいかが?」 生産大手、販路拡大にも乗り出す **「ケンスタールジェノバ」** (KenStar Genowa)



「流行最先端は和牛カルパッチョ。それに日本式鉄板焼きも浸透してきています。ジュシーで柔らかい和牛の味を一度知ってしまおうと、他の肉を食べられなくなる——和牛生産大手・ケンスタール社の中矢レナト健二社長は、柔和な笑みを浮かべ、約3万頭、ポイトゥーバ

イトチンガ、イペロ、カンボ・グランデで牧場経営するケンスタール社は、両品種を700頭ずつ保有し、純血種保有数ではヤクルト社と肩を並べる業界最大手だ。76年創業した同社はもともとネロー

ル種を飼育していたが、06年にヤクルト社から仕入れたのをきっかけに和牛生産のみに舵を切った。赤身の肉にどれだけのサシが入っているか、その霜降り度合いを示す牛脂肪交雑基準(BMS)があり、それに応じて1〜12番に分類される。12番が最上級

品だ。同社が到達したのは9番までだが、当地では文句なしに最高位の品質だ。中矢社長は「飼育し始めた当初は3、4番程度で、ようやく9番まで来た。でも、日本では和牛といったら12番を思い浮かべるから、まだ道半ば」と言う。

日本では約28カ月のうちに960キロ程度まで育つが、こちらでは30カ月で780キロ程度。丸々と肥えた和牛が霜降り肉の証となる。「日本からよい血統の品種を持ち込むことはできないが、飼育方法はまだ改善の余地がある」と見て、改良試験を実施し

ているという。和牛は母体にいるときから大切にされ、生まれてからも親と一緒に過ごし、母乳を飲んで育つ。子牛は感染症や寒冷に弱く、群れに混ざると喧嘩になってストレスを溜めてしまうことがある。和牛は、このようなあらゆる外的要因から保護して育てる必要がある。

飼育方法の工夫を聞く。特にこだわっているのが飼料。ポイトゥーバでは、サクラ醤油の発酵工場から排出される大豆の絞り液を使用した天然アミノ酸を含む栄養満点の飼料を特別生産。「それが牛脂肪色の白さの秘訣」中矢社長は「当地でも柔らかい牛肉が好まれる

ようになっている。肉質への要望が上がっている」と市場を分析し、「これまで提携業者が営業販売をしてきたが、和牛を扱うには深い知識が必要であり、専門性が無ければいけない。それに、川上だけでは利益は得られない。今後は販路拡大に直接乗り出す。和牛の美味しさを人でも多くの人に知ってもらいたい」と見通した。

なお、同社は個人の注文も受け付けているが、ブロックでの販売となるため要相談。問合せは、同社(電話: 11-97257-7676、Eメール: vendas@kenstar.com.br)まで。

Culinária Japonesa

mawari
 KAITEN SUSHI
 回転寿司 焼き魚 天定 種類 食べる喜びをマワリで



Morumbi 3957 9560 - Vila Olímpia 3047 6592 - Paulista 3266 5514
 www.mawari.com.br

Carnes Genowa

KenStar GENOWA
 carnes nobres - special meats
和牛 霜降り
 Disponibilizamos cortes de WAGYU.
BOI CHIC - TEL: 2093-1577 / 3384-7344
 Rua Manilha, 43 - V. Carrão - SP
 Sr. Fred - Whatsapp: (11) 97257-7676
 E-mail: fredfariyalima@ig.com.br
 Consulte-nos



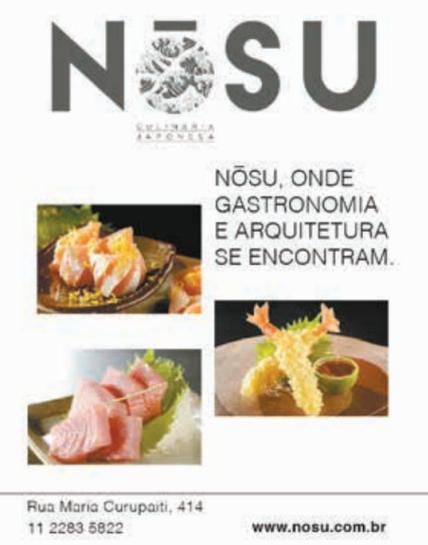
Culinária Mineira

ミナス本場の味
 Joelho de Porco
 R\$ 94,00 p/ 3 pessoas
 Delivery OK
 1号店 Brooklin - Tel: 5044-1348
 Rua Brito Peixoto, 21 - Trav. da Av. Morumbi
 2号店 São Judas - Tel: 5071-9644
 Rua Dr. Berto Conde, 85 - Próx. Metrô São Judas
 3号店 V.S. Francisco - Tel: 5181-3464
 Rua Joerg Bruder, 25 - Próx. Shop. Morumbi



Culinária Japonesa

NŌSU
 NŌSU, ONDE GASTRONOMIA E ARQUITETURA SE ENCONTRAM.



Rua Maria Curupati, 414
 11 2283 5822 www.nosu.com.br

Divulgue no veículo certo!
 Anuncie no Shimbun Gourmet do Jornal Nikkei Shimbun
 Ligue para (11) 3340-6060 (11) 99873-5109 falar com Ogata

